

～闘魂記～

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第19号 2023年 2月24日(金)

学年目標「けじめ」と「思いやり」

「白銀の世界から学んだこと ②」

大自然を目の前にすると、人は正直になります。圧倒的な相手には素の自分が出てしまうものです。また、そんな大自然に対して油断をすると、大きな事故やケガに繋がることを肌で実感するため、必然と必死になります。そのようなことが実際に実習をしている姿や表情から見ることでできた貴重な2泊3日でした。

どの生徒も自分ができる限りの力で「何度転んでも立ち上がる」、「立ち上がっては転ぶ」を繰り返しながらも、「もう1回、もう1回」と根気強く頑張る姿は、まさに「闘魂」を感じました。そして、その根気強さは着実に成長に繋がっており、初日はスキー板を付けてペンギン歩きしかできなかったのに、3日目にはボーゲンで8の字ターンやスピードを出しながらもそれをコントロールする技能に加え、景色を堪能する余裕さえも感じるほどの技能を身に付けることができました。

やはり、何かができるようになるためには「成功」と「失敗」を繰り返し、それでも根気強く立ち向かえる「闘魂」が必要なのだということを生徒たちは改めて実感することができたと思います。それはどの世界でも同じことが言えます。「勉強」や「スポーツ」のみならず、「人間関係」も含め、「成功」と「失敗」の繰り返しがあって、少しずつ「学び方」や「接し方」が分かるようになり、そこからできなかったことができるようになっていく「成長」が待っているのだと思います。スキー移動教室で実感し、学んだ貴重な体験をここで終わらせず、今後の様々な体験に生かしてくれることを期待しています。(今回はCD組の実行委員の言葉と写真を載せます)

私がスキー実行委員で頑張ったことは2つあります。1つ目は生活班決めです。みんなが納得する生活班をつくるのはとても難しかったですが、最後は楽しく過ごせる生活班ができました。2つ目は部屋を入るときに必ずスリッパを揃えることです。室長としてみんなが快適に過ごせるように頑張りました。 C組 ○○ ○○

私がスキー実行委員で努力したことは2つあります。1つ目はレク係です。レクを行うゲームやルールを決めるときに「全員が楽しめる」ということを考え、司会のサポートもしました。2つ目はスキー教室のきまりや持ち物を実行委員で決めるときです。楽しく安全に過ごせるようによく考えて決めました。 C組 ○○ ○○

僕は入浴係の係長でした。このような立場につくことは普段ないので不安でしたが、周りの人が協力し、言うことを聞いてくれたのでスムーズに仕事を行うことができました。係会ではどのクラスの入浴係も「よくできていた」と言われて嬉しかったです。 C組 ○○ ○○

「担任から見た、1年B組の日常」

B組は、「提出物は小さな約束」という合言葉のもと、全員がきちんと提出期日を守ります。また、笑いの絶えない明るいクラスです。誰かが失敗しても「そういうときもある」と笑い飛ばしたり、優しく肩をたたいて励ましたりする姿が見られます。そんなB組は、けじめと思いやりに向かってコツコツ努力のできるクラスです。

私がスキー教室で頑張ったことはレク係です。学年でレクを行うため、1ヵ月前から構成や内容などを考え運営を進めてました。1時間の中でみんなに楽しんでもらえるように親しみのあるジャンルでクイズを考えることは時間がかかりましたが、当日は予想していたよりも楽しんでもらえて嬉しかったです。 D組 ○○ ○○

僕はスキー教室で室長でした。その中で宿舎では、各部屋のスリッパが並んでいなかったり、部屋の荷物が乱れていたら注意をして整理整頓ができるようにしました。 D組 ○○ ○○

スキー教室では実行委員として入浴の点検や開校式の言葉を考えることやあいさつなどをしっかりしてけじめをつけるなどを頑張れたと思います。まだ、足りないことも多々ありましたが、しっかりと自分にできることを考えて1年生最大の行事であるスキー教室に実行委員として参加することができました。 D組 ○○ ○○

<C組のレクの風景(みんなどうする?)><D組のレクの風景(問題をよく聞いています)>



<自由時間は体育館で遊びました!!>



<天気にも恵まれ、絶景でした!!>

